

## 第641回

# 九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2022年3月度 ——

◇ 開催日

2022年3月22日(火)

◇ 議題

<テレビ番組>

「羽鳥×指原 ご当地！推しメシツアー

それ東京でも食べられますけど！」

放送日時：2月20日（日）午後1時55分～午後3時20分

◇ その他

九州朝日放送株式会社

## 第641回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2022年3月22日(火)午後3時30分～4時25分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社7階A会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 5名

委員長	赤木	由美
副委員長	石橋	和幸
委員	丸石	伸一
委員	上野	恵梨奈
委員	石井	靖子

欠席委員数 3名 (レポート提出)

委員	藤村	まこと
委員	田川	真司
委員	中山	裕二

### 放送事業者側出席者名

代表取締役社長	和氣	靖
執行役員	岩村	智
報道情報局長	柴田	高宏
総合編成局長	大保	一
総合編成局 番組戦略部長	渡辺	浩司
総合編成局 番組戦略部 プロデューサー	北島	泰洋
番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長	園田	哲也
番組審議会事務局 (視聴者・広報室)	松永	俊郎

#### 4. 議題

- (1) テレビ番組 「羽鳥×指原 ご当地！推しメシツアー それ東京でも食べられますけど！」  
放送日時：2月20日（日）午後1時55分～午後3時20分
- (2) 3月・4月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (3) 2月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (4) その他

#### 5. 議事の概要

委員の意見（概要）

委員からは、

- 地方出身の有名人が「ご当地推しメシ」をお店と共に紹介する構成は、他のグルメ番組と比べて情報量が多く、郷土料理の質という点でも充実していた。コロナ禍で里帰りが難しい中、東京で東の間の郷愁を味わうというコンセプトを上手く伝えていた。
- 羽鳥慎一さんと指原莉乃さんのコンビネーションは絶妙で安心して番組を見ることができた。2人の食レポは決して上手に喋ろうとせず、正直に本音を吐露して本当に美味しいのだろうと感じた。長尺番組だが退屈せずに見ることができた。
- 指原さんの「テレビで食べた中で一番感動しているかも」などのコメントは非常にインパクトがあった。独特の表現に関心をした。一方で他の出演者の少し驚くようなコメントにも自然にフォローする場面はさすがだと感じた。
- りんごちゃんが紹介した青森のお店は、お店を切り盛りする姉妹、青森からお店をサポートする両親、お店を憩いの場として集まる青森出身の人たちの温かい思いが素直に伝わった。青森の郷土料理を東京の人にも知ってもらいたいという思いに胸を打たれた。
- 六平直政さんのエピソードは大変興味深かった。故人となった大切な人との思い出も相まって、料理を通して郷愁を掻き立てる演出が効果的だった。全体として、出演者や店主の心情、その裏にあるストーリーに触れることで温かい気持ちになれる番組だった。
- 単に東京で食べられる地方料理の紹介ではなく、故郷を離れて活躍する有名人がふるさとや懐かしい人への思いを語るほっこりとした良い番組だった。番組を見終わり、皆さんが熱い思いで「ご当地メシ」を提供していると分かり応援したい気持ちになった。
- 東京のグルメ紹介では地方の視聴者の関心は低くなるだろうが、本作はご当地グルメを紹介する有名人の心温まるエピソードを紹介することにより、有名人の意外な一面を知らしめていた。思わず自分の家族や友人を思い起こし、どこか懐かしい気持ちになれる番組だった。
- 「地方局の放送局員が選んだ ご当地グルメベスト3」が番組に厚みを増していた。
- コロナ禍で深刻な打撃を受けている飲食店を応援する意味でも良い企画だった。他のグルメ番組にはないドキュメンタリー的な要素も入った非常に面白い番組だった。

などの評価を頂きました。

